

〈ご参考〉



GMO REPORT 2020

2020年12月期 決算報告

ホームページのご案内

IR情報については、
こちらからご確認ください。

<https://ir.gmo.jp/>



コーポレートガバナンスポリシーについては、
こちらからご確認ください。

[https://ir.gmo.jp/
management-policy/governance/](https://ir.gmo.jp/management-policy/governance/)



GMOアスリートの活動については、
こちらからご確認ください。

<https://athletes.gmo.jp>



連結業績ダイジェスト

▼ 2020年12月期の実績

売上高、営業・経常利益が過去最高を更新。
最終利益含め、増収増益を達成。

(億円)	2019年 実績	2020年 実績	前期比
売上高	1,961	2,105	+7.3%
営業利益	252.7	278.9	+10.3%
経常利益	245.0	271.3	+10.7%
最終利益	83.3	102.8	+23.4%

▼ 業績予想

2021年度は、為替や株式、暗号資産など市場環境の影響を受ける複数の事業について合理的な見通しが困難であることから、業績予想は非開示といたします。インターネットインフラ事業、インターネット金融事業を柱とし、今後も成長を続けてまいります。

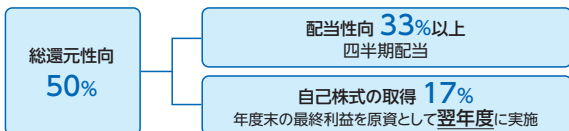
▼ 配当予想

2020年度の期末配当は、「配当性向33%以上」を基本とする従来の方針により、1株当たり**10.6円**とさせていただきます。これにより年間配当額は同**30.8円**となりました。

(円)		1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2018年	普通配	6	6.2	5.5	11.8	29.5
2019年	普通配	6	6	7.2	5	24.2
2020年	普通配	6.6	6.2	7.4	10.6	30.8

▼ 総還元性向

当社は「総還元性向50%」を株主還元の目標とし、最終利益の50%から配当総額を引いた金額で自己株式を取得する方針です。当社は「総還元性向50%」という基本方針に基づき、最終利益の33%以上を配当、残りの約17%を原資とした自己株式の取得を実施しております。



▼ 自己株式の取得

2021年は、約56.3億円、500万株を上限とした自己株式の取得を2021年2月15日から2022年2月14日までに実施する予定です。

GMO ATHLETES

GMOインターネットグループは、多くの方の笑顔・感動を創造するべく、スポーツの活動支援を行っています。

創部5年目となった2020年度は、コロナ禍において多くの大会が中止となるなか、選手たちにとっては努力と試練の1年となりました。大会関係者皆様のご尽力により無観客で実施された記録会等においては、多くの選手が自己ベストを更新し、12月に実施された「第74回福岡国際マラソン選手権大会」では吉田 祐也選手が優勝いたしました。年明けの「ニューイヤー駅伝」では、目指す順位には届かず悔しい結果(9位)となりましたが、引き続き個人でもチームでも「No.1」を目指し、着実に成果を積み上げてまいります。TVを通じてご声援をいただき、誠にありがとうございました。今後の選手たちの活躍にご期待ください。

<https://athletes.gmo.jp/>



第74回 福岡国際マラソン/【優勝】吉田祐也 選手



ニューイヤー駅伝2021/2区 ビクター選手



ニューイヤー駅伝2021/4区 一色恭志 選手



2020年度 チームメンバー